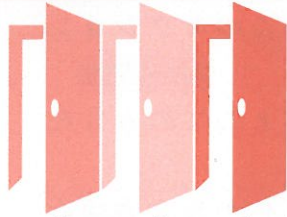
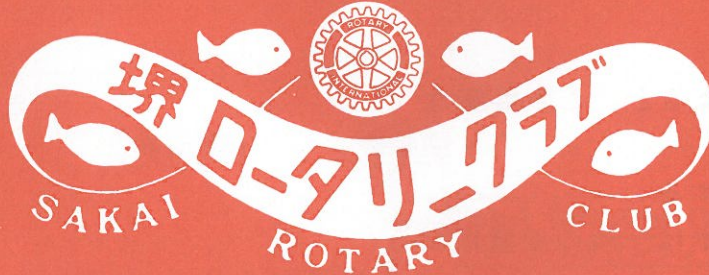


# SAKAI ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

第2640地区

創 立 昭和26年(1951)2月16日  
例 会 日 毎週木曜日12:30  
例 会 場 ホテル・アブラーリージェンシー大阪堺3F  
T E L (072) 224-1121  
事 務 所 〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1  
ホテル・アブラーリージェンシー大阪堺8F  
T E L (072) 238-3250  
F A X (072) 232-3711  
会 長 東野 裕 暢  
幹 事 奥 中 泰 征  
会 報 担 当 ~~堤 淳~~  
竹 島 尚 弘



Rotary Opens Opportunities

## ロータリーは 機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク

四  
つ  
の  
テ  
ス  
ト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<http://www.sakai-rc.jp/>

<http://rid2640g.com/fujii/>

### 特別号 (4)

#### RI が検討を公開した大改革「ロータリーの未来形成」について

東野裕暢会長

既に週報特別号(2)の中でRCに押し寄せる激流の一つとして言及しましたが、先週行われましたオンラインインフォーマルミーティングで、参加会員から表題の件につき、もう少し詳しくとのご要望を頂きました。Confidential(機密)扱いから公になってまだ2ヶ月も経っておらず、その内容もガバナーやパストガバナー向けに辰野 RI 理事が ZOOM で説明されたメモだけが目下入手できる情報であり、その為まだまだ情報が不十分且つ不正確と思われます。とは言え事が重大からか先の特別号(2)でご報告した後に藤井ガバナーから「ロータリーの未来形成」に関して」と言う書面が各会長幹事宛てに届きました。その概要は、以下の通りです。

- ① RI は、昨秋に「ロータリーの未来形成」と題する提案をロータリー未来形成委員会より発表。これを昨年中に、ガバナー・エレクトに対する説明会、次に広くパストガバナーを含めた説明会と2回内容紹介。本年2/12には、2022年の規定審議会代表議員による、これへのオンライン協議会を予定。

② 辰野 R I 理事による説明によると、この提案は

- (1) 地区・ガバナー制度を廃止する
- (2) 世界を 28 地域に分け、日本は一つの地域になる
- (3) 地域内には、代表者（リージョナルカウンスル）を設置するが、この代表者はガバナンスを行わない
- (4) 日本国内には、100 程度のセクションを設けるが、このセクションには、資金徴収権を与えない
- (5) R I 内における従前のゾーンは、R I 理事の選出母体としてのみ存在させる

そして、この具体的実現は、2030 年からとし、2022 年の規定審議会において承認されれば、2024 年より 6 年間のパイロットを開始。アジアでは、台湾がパイロット地区として選出

③ R I よりの上記提案に対し、前述の 2 つの説明会においても、多くの疑問が出された。当地区としても、地区内ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーによる検討を開始すると共に、パストガバナー各位の意見聴取を開始。

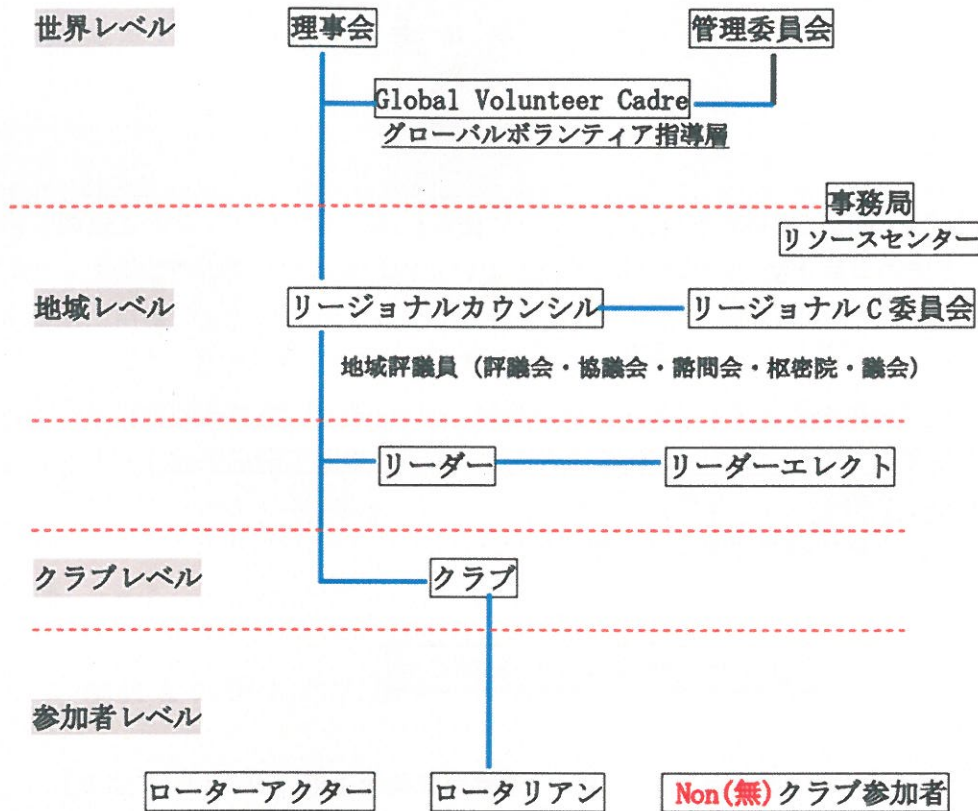
以上の藤井ガバナー文書に加え、組織建て部分のみ図解しますと末尾の図（草案=英文図解を翻訳したもの）になります。

唯一の資料たる辰野 RI 理事メモによれば本大改革の背景として、クラブニーズの多様化、ガバナーの多忙、原則ガバナー候補指名原則制度の麻痺（若手等適正者阻害）、会員維持率の低下、クラブの小型化、新クラブの不結成、ガバナー年齢の高齢性などをあげておられました。

以上が私見によるサマリーです。当然ですが、R I 本部による提案といっても、これが現実に実行になる為には、2022 年春開催の規定審議会による可決が要件。よって、「ロータリーの未来形成」自体が可決されるかどうかも分かりません。但し、これまでの規定審議会での RI 提案の可決度合や、異例の 2 年間の機密扱いから見える本気度、更には過去の DLP・CLP 導入経緯等に照らせば実現可能性は低からずとみておく必要があると思われまます。

冒頭説明通り、資料が極めて少ない事とわたくしの理解不足とで本ご報告が不正確かも知れません。その点ご寛恕頂き判り次第、補正して参りたく存じます。

# SAKAI ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN



## 具体的なリージョンカウンシル案

日本は一つのリージョン。台湾も韓国も一つのリージョン。インドは2つ。

ロータリーの未来形成: 新しいガバナンスモデル、RI理事会による「地域」に関するディスカッション

地域カウンシル名	ゾーン	地区	言語	含まれる国
1 日本	1A, 2 & 3	2500-2740 (34)	日本語	日本
2 パキスタン・Bangladesh	1B	3271-3282 (4)	英語	パキスタン、Bangladesh
3 南アジア1: インド北部+	4 & 6	3011/3292 (21)	英語	インド、ブータン、ネパール
4 南アジア2: インド南部+	5 & 7	2981/3232 (19)	英語	インド、モルジブ、スリランカ、ブルネイ、カンボジア、中国、香港、インドネシア、ラオス、マカオ、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、シンガポール、タイ
5 ASEAN諸国+	1B, 9, 10BC	3300/3450 (9)	英語、タイ語、中国語	
6 台湾	9	3461/3523 (12)	中国語	台湾
7 韓国	11, 12	3600/3722 (19)	韓国語	韓国
8 フィリピン	10A	3770/3870 (10)	英語、タガログ語	フィリピン
9 南太平洋	8	9455/9980 (25)	英語、フランス語	オーストラリア、ニュージーランド、米領サモア、クック諸島、フィジー、仏領ポリネシア、キリバツ、ナウル、ニューカレドニア、ノーフォーク、バブアニューギニア、トンガ、サモア、ソロモン諸島、東チモール、バヌアツ



(以上、前述の辰野 RI 理事 ZOOM 資料より)

「ご質問への回答」

## 70周年記念行事用徴収金の前年度処理の件

石崎前年度幹事

「70周年記念行事用に集めたお金はどのように使われるのですか？」とのご質問を頂きました。今回のコロナ禍で本年2月に予定していた同行事は中止となりました。その決定がなされた時に70周年委員会からも報告済みですが、70周年記念行事用に積み立てた資金は、次回の周年行事用に基金として別立ての上、保管しています。

同件は、今年度配布のクラブアッセンブリー資料（赤A4冊子）86頁右列3に委員会報告が、会計処理としては同資料91頁に“周年行事基金”として別に区分けの上、キープされている事を明示しています。

同資金は、次回の周年行事資金として使われます。

### 他クラブ例会変更のお知らせ

堺南RC

2月 1日（月）の例会は 休 会 （定款第7条第1節（d）（3）により）

堺東RC

2月 2日（火）の例会は 休 会 （定款第7条第1節（d）（3）により）

堺泉ヶ丘RC

2月 2日（火）の例会は 休 会 （定款第7条第1節（d）（3）により）

堺中RC

2月 3日（水）の例会は 休 会 （定款第7条第1節（d）（3）により）

2月10日（水）の例会は 休 会 （定款第7条第1節（d）（3）により）

2月17日（水）の例会は 休 会 （定款第7条第1節（d）（3）により）

### フォト同好会

水仙



熊野道夫会員

### 1月のロータリーレート

1ドル=104円

ご協力よろしくお願ひ致します。

R財団委員会より